

Department	International College of Liberal Arts		
Semester	Fall 2023	Year Offered (Odd/Even/Every Year)	Every Year
Course Number	JPNL/JPNA280		
Course Title	Workshop: Experiencing Teaching Japanese		
Prerequisites	Japanese Native OR JPNL300 Advanced Japanese OR JPNL117 Japanese Language 7		
Course Instructor	稲垣 みどり	Year Available (Grade Level)	2
Subject Area	Japan Studies: Japanese Language	Number of Credits	1
Class Style	Seminar	Class Methods	Face to face

(NOTE 1) Class Methods are subject to change

(NOTE 2) Depending on the class size and the capacity of the facility, we may not be able to accommodate all students who wish to register for the course"

Course Description	<p>日本語母語話者と一部の上級以上の日本語学習者で、日本語教育に関心がある者を対象にしたコースです。日本語母語話者は日本語1から日本語7、上級レベル以上の日本語学習者は、日本語1から日本語6までの日本語コースを参観し、日本語が「外国語」としてどのように教授されているかを学ぶとともに、日本語を教えるという仕事について学びます。実際に日本語の授業を見学し、そのレポートを提出、教員からのフィードバックとあわせて他の学生と共有することで理論・知識と実践を結びつけることを目指して授業を進めていこうと思います。</p> <p>日本語母語話者は、母語である日本語について暗示的知識 (implicit knowledge) は獲得していますが、それを明示的に説明できない場合があります (例: 「東京に行く」「東京へ行く」の「に」と「へ」、「公園でゴミを捨てる」「公園にゴミを捨てる」の「で」と「に」の違い等)。本ワークショップを受講することで、日本語を客観的に見直すとともに明示的知識 (explicit knowledge) の獲得を目指します。上級レベル以上の日本語学習者は、既習項目を復習するとともに、「教える」という視点から日本語を捉えることでさらに深い言語形式の理解を目指します。また、受講者は、参観した日本語コースの中での気づきを他の受講生及び担当教員とディスカッションすることで、言語学習・習得と異文化理解の関連性を見出すことを期待します。</p>
Class plan based on course evaluation from previous academic year	学生からのフィードバックをもとに、授業観察を始める前に日本語教育に関する基礎的な知識を学ぶ授業を数回組み入れます。
Course related to the instructor's practical experience (Summary of experience)	N/A
Learning Goals	<p>本コース終了時まで、以下の目標の達成を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語教育に関する基礎的な知識を身につける 2. 日本語に関する明示的知識を獲得する 3. 外国語としての日本語という観点から、基本的な日本語文法事項を説明できる

iCLA Diploma Policy	DP1/DP2/DP3/DP4
---------------------	-----------------

iCLA Diploma Policy

(DP1) To Value Knowledge - Having high oral and written communication skills to be able to both comprehend and transfer knowledge

(DP2) To Be Able to Adapt to a Changing World - Having critical, creative, problem-solving, intercultural skills, global and independent mindset to adopt to a changing world

(DP3) To Believe in Collaboration - Having a disposition to work effectively and inclusively in teams

(DP4) To Act from a Sense of Personal and Social Responsibility - Having good ethical and moral values to make positive impacts in the world

Active Learning Methods	ディスカッション、ピアレビュー活動
Use of ICT in Class	UNIPAを使用する

Use of ICT outside Class	UNIPAを使用する
Expected study hours outside class	授業観察前に授業で扱う内容を担当教員に確認し、教材等を手に入れて目を通しておくようにしてください。 授業観察後は、週に1回授業観察レポートを作成、担当教員に提出してフィードバックを受けます。 全体セッションでは観察したコースについてプレゼンテーションを行い、クラス全員と共有します。 授業観察レポートの作成、プレゼンテーションの準備には、2時間程度費やすことが期待されます。
Feedback Methods	授業観察レポートについては担当教員から個別に、全体セッションでのプレゼンテーションは授業内にフィードバックを行います。

Grading Criteria		
Grading Methods	Grading Weights	Grading Content
授業観察レポート	60%	6回
最終レポート	10%	
全体セッションでのプレゼンテーションと積極的なディスカッション参加	30%	

Required Textbook(s)	必要に応じ、適宜ハンドアウトなどを配布します。
Other Reading Materials/URL	授業観察する授業の教材、その他の資料
Plagiarism Policy	iCLAでは、剽窃は評価に値しない不正行為として位置付けています。すべての提出物は学生が自分で作成したものでなければなりません。活字媒体のみでなく、他の学生や他人の考えを参照なしに利用することは剽窃行為とみなされます。何が剽窃にあたるかは学生便覧を参照し、不明な場合は教員に問い合わせてください。
Other Additional Notes	学生にはすべての授業観察レポート、最終レポートを提出し、全体セッションでのプレゼンテーションを行うとともに、各担当教員とのコミュニケーションを積極的に取ること、全体セッションでのディスカッションに積極的に参加することを期待します。 全体の3分の1以上を欠席した場合、または各レポートの提出がなかった場合や、プレゼンテーションを行わなかった場合には、単位は認定されません。

(NOTE 3) Class schedule is subject to change

Class Schedule	
Class Number	Content
Class 1	オリエンテーション 日本語教育概論

Class 2	外国語としての日本語教育について
Class 3	外国語教授法の変遷
Class 4	第二言語習得研究からの示唆
Class 5	授業観察 1
Class 6	観察レポート1 提出 観察レポート1のフィードバック（クラス内でのピアフィードバックおよび教員からのフィードバック）
Class 7	授業観察 2
Class 8	観察レポート2 提出 観察レポート2のフィードバック（クラス内でのピアフィードバックおよび教員からのフィードバック）
Class 9	授業観察 3
Class 10	観察レポート3 提出 観察レポート3のフィードバック（クラス内でのピアフィードバックおよび教員からのフィードバック）
Class 11	全体セッション：授業観察報告およびディスカッション1
Class 12	全体セッション：授業観察報告およびディスカッション2
Class 13	授業観察 4
Class 14	観察レポート4 提出 観察レポート4のフィードバック（クラス内でのピアフィードバックおよび教員からのフィードバック）
Class 15	授業観察5
Class 16	観察レポート5 提出 観察レポート5のフィードバック（クラス内でのピアフィードバックおよび教員からのフィードバック）

Class 17	授業観察6
Class 18	観察レポート6提出 観察レポート6のフィードバック（クラス内でのピアフィードバックおよび教員からのフィードバック）
Class 19	全体セッション：授業観察報告およびディスカッション3
Class 20	全体セッション：振り返り、考察のまとめ